講座番号　9	京の職人　～匠のしごと～

講座番号 9　京の職人　～匠のしごと～

目的とねらい

京都には京都市が指定する47業種の伝統産業や多くの老舗があり、優れた職人がおられます。京都あるいは近くに住んでいても知らないことも数多くあります。
　専門職人として様々な分野で活躍している方々からお話しをいただき、新たな発見と見識を深めます。

会　場　河原町学舎（４・５・10・２月は現地集合）
（集合場所は別途案内）

定　員　40名

受講料　10,000円
（材料費が別途必要な場合があります）

日　程　全8回　第４水曜日（5月は第１・１０月は第３水曜日）
13:30～15:30

（日程等は一部変更になる場合があります）

①	**伝統の技と美を継承する手織り工場と川島織物文化館** 内容：帯や緞帳、祭礼幕などの呉服・美術工芸織物の生産工場と川島織物文化館の見学 集合：株式会社川島織物セルコン 本社 市原事業所 本館1階（左京区静市市原町265番地）	2024年 4/24　（水）
②	**清水焼の歴史と現状、手びねり体験**（材料費3,000円別途必要） 内容：清水焼の解説後、指導に基づいて手びねり体験 集合：清水焼団地・清水焼の郷会館（山科区川田清水焼団地町） 講師：谷口 正典 （陶芸家・日本新工芸家連盟理事・京都府美術工芸作家協会会員）	5/1　（水）
③	**京竹工芸の歴史と技術、籠編み体験**（材料費1,500円別途必要） 内容：京都における竹工芸発展の歴史と、その繊細な技法を使ったものづくりについて解説します。また、小さな籠を編む体験をしていただきます。 講師：小倉 智恵美 （竹工芸作家・京竹籠 花こころ主宰）	6/26　（水）
④	**京都に息づく「京版画」の世界**（材料費500円別途必要） 内容：浮世絵と京都が育んだ「京版画」、それぞれの歴史と特徴、これからの展望など様々な作品例を用いてお話させていただきます。また摺りも体験していただきます。 講師：平井 恭子 （佐藤木版画工房摺師・浮世絵木版画摺技術保存協会京都支部会員理事）	7/24　（水）
⑤	**究極を追求する京菓子の伝統の技** 内容：菊水鉾に献上する「したたり」と和菓子文化を職人が語る 講師：西井 新太郎 （亀廣永二代目店主）	9/25　（水）
⑥	**現代における仏つくり** 内容：仏像彫刻の制作現場を、造仏の歴史や伝統技法などの解説を交えながらご覧いただきます。 集合：松久仏像彫刻会館 講師：松久 佳遊 （仏師・松久宗琳仏所所長・宗教芸術院院長）	10/16　（水）
⑦	**京仏具「佐波理おりん」の音色と伝統技術** 内容：佐波理おりんの音色の特徴とその音色を生み出すための伝統の鋳造・加工技術について解説します。また様々な佐波理おりんの音色を試聴していただきます。 講師：南條 和哉 （有限会社工房南條七代目・京もの認定工芸士）	11/27　（水）
⑧	**佐々木酒造 ～蔵見学と日本酒飲み比べ～**（参加費3,200円別途必要） 内容：実際に働いている蔵人が、日本酒ができるまでの工程をわかりやすく説明しながら、製造現場である蔵の中をご案内。日本酒がどうやってできるか学んだあとは実際に試飲をしてみます。造りやもろみを見たあとに飲む日本酒は愛着がわいて一味違うかも！？ 集合：佐々木酒造（京都市上京区北伊勢屋町727） 講師：蔵見学：疋田泰秀/試飲：原口智子（佐々木酒造 京都洛中酒蔵ツーリズム）	2025年 2/26　（水）